



平成26年2月6日

各 位

会社名 : 株式会社 メガネスーパー  
代表者 : 代表取締役社長 星 崎 尚 彦  
(JASDAQ コード番号 : 3318)  
問合わせ先  
役職・氏名 : 取締役執行役員管理本部長 齋藤 正和  
TEL 0465-24-3611 (代表)

## 中期経営計画（期間：平成26年4月期～平成28年4月期） における進捗状況のお知らせ（計数面）

当社は、平成24年1月31日に新たな資本関係と経営体制に移行し、平成25年3月15日付「中期経営計画の策定と、眼鏡・補聴器革新株式会社との連携強化に関するお知らせ」及び平成25年12月13日付「中期経営計画の進捗について（施策面）」にて公表しました中期経営計画につき、平成25年12月13日に続きまして、平成26年1月31日現在の進捗状況をお知らせいたします。

### 記

現状の売上推移状況につきましては前事業年度末（平成25年4月）には、53ヶ月ぶりに既存店前年比100%を超えたのに続き、当事業年度平成25年8月及び平成25年11月からは平成26年1月まで（11月108.1%、12月104.2%、1月103.5%）3ヶ月連続して同100%超えを達成し、既存店の売上前年比は、月による上下動は見られるものの、確実に上昇トレンドに転じております。3ヶ月連続して同100%超えを達成したのは、9年ぶりとなります。【次ページ（1）既存店月次売上前年比（眼鏡等小売部門）（平成26年1月末時点の既存店基準） 参照】

さらには、同100%越えをしました店舗数の増加も前事業年度末（平成25年4月）よりも高まり、当事業年度平成26年1月度には、全店舗の60%強が同100%超えとなり、店舗改善の成果が実りつつあります。【次ページ（2）売上前年比100%超店舗の割合（平成26年1月末時点の既存店基準） 参照】

中期経営計画の推進による収益構造基盤の安定化は、依然途上ではありますが、今後はこの既存店改善トレンドを維持し、これに新規出店加速化による売上上積みにより、売上総利益率の高い収益構造を生かして、早期に黒字化すべく邁進する所存です。なお、当社は、以前から開示させて頂いているとおり、本計画の実現による平成26年4月期下期営業黒字、経常黒字化と資本政策の実施によって、早期に債務超過を解消することを計画しており、継続的に債務超過解消策を検討・推進しております。

以 上

